

福島県オリジナル水稲品種「里山のつぶ」栽培暦 (全県版)

○栽培地帯：県内の中山間地域（標高300m以上）

品質目標
玄米タンパク質含有率：6.4%（水分15%換算）
検査等級：1等

福島県農林水産部

生育	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	
減数分裂期																					
出穂期																					
成熟期																					

主な作業

塩水選種・浸種・催芽
播種
育苗管理
田植え
耕起
代かき
除草剤散布
土壌改良剤・塩化カリ(セシウム対策)・基肥施用
箱施薬散布(殺虫・殺菌剤)
穂いもち防除(葉いもち粒剤)
穂肥
カメムシ防除
収穫・乾燥・調整

《水管理》
活着まで深水
浅水管理で分けつ促進
中干し
出穂期花水
間断かんがい
間断かんがい

栽培上の要点

<p>土づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 収穫後の秋耕による稲ワラの動き込み、または、堆肥や土壌改良資材を施用して地力向上に努める。 <p>放射性セシウム対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 吸収抑制資材として塩化カリが配付されている場合は、必ず基肥で散布する。 <p>種子予措</p> <ul style="list-style-type: none"> 購入種子も必ず塩水選(比重1.13)を実施。 <p>移植</p> <ul style="list-style-type: none"> 栽植密度は30×16～18cm(坪60～70株)を基本とする。 風のない暖かい日に移植する。活着したら浅水管理とし、有効茎の早期確保に努める。 	<p>☆施肥体系</p> <ol style="list-style-type: none"> 窒素施肥量 基肥6～8kg/10a+穂肥2kg/10aを基準(地方により加減する) 穂肥は幼穂形成始期(出穂前25～20日)に施用。 幼穂形成始期の葉色が40～42の場合には追肥しない。 多肥栽培は、食味と品質低下の原因となるので、絶対に行わない。 <p>いもち病防除</p> <ul style="list-style-type: none"> 「福島県農作物病害虫防除指針」に基づき、予防防除する。 	<p>☆生育指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>項目</th> <th>指標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成熟期・収穫期</td> <td>収量(kg/a)</td> <td>65～70</td> </tr> <tr> <td>登熟歩合(%)</td> <td>85～90</td> </tr> <tr> <td>穂数(本/m²)</td> <td>450～500</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">幼穂形成始期</td> <td>穂数(万粒/m²)</td> <td>3.0～3.3</td> </tr> <tr> <td>茎数(本/m²)</td> <td>500～600</td> </tr> <tr> <td>葉色(SPAD502値)</td> <td>36～42</td> </tr> <tr> <td>移植1ヶ月後</td> <td>葉色(SPAD502値)</td> <td>38～42</td> </tr> </tbody> </table>	時期	項目	指標値	成熟期・収穫期	収量(kg/a)	65～70	登熟歩合(%)	85～90	穂数(本/m ²)	450～500	幼穂形成始期	穂数(万粒/m ²)	3.0～3.3	茎数(本/m ²)	500～600	葉色(SPAD502値)	36～42	移植1ヶ月後	葉色(SPAD502値)	38～42
時期	項目	指標値																				
成熟期・収穫期	収量(kg/a)	65～70																				
	登熟歩合(%)	85～90																				
	穂数(本/m ²)	450～500																				
幼穂形成始期	穂数(万粒/m ²)	3.0～3.3																				
	茎数(本/m ²)	500～600																				
	葉色(SPAD502値)	36～42																				
移植1ヶ月後	葉色(SPAD502値)	38～42																				
<p>低温時の水管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 穂首分化期以降に低温が予想される場合は、速やかに深水管理し幼穂の保温に努める。 <p>夏季高温時の水管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 昼間湛水、夜間落水。 <p>カメムシ防除</p> <ul style="list-style-type: none"> 品質低下防止のため必ず実施～ 畦畔の草刈り 出穂14日前までに実施。 出穂後は草刈りを行わない。 散布剤による防除 「福島県農作物病害虫防除指針」に基づき、乳熟期の防除を基本に、発生が予想される場合は7日おきに追加散布する。 	<p>刈り取り適期</p> <ul style="list-style-type: none"> 刈り取り始めの判断は稲の黄化率を必ず確認。黄化率80%以上が刈り始めの目安。 刈取時期の積算気温…1000～1250℃ 																					

☆稲ワラは野焼きをしないで、石灰窒素や腐熟促進剤と共に秋に鋤込みましょう！ 福島県版GAPの取り組みを進めましょう！



新しい
福島県オリジナルのお米が
デビューしました!



ふぶ

福島県水稲オリジナル品種

問い合わせ先

福島県水田畑作課 TEL 024-521-7360
または、各農林事務所(農業振興普及部・農業普及所)
※種子はJAまたは県内米集荷業者からお問い合わせ下さい。

平成29年11月
福島県

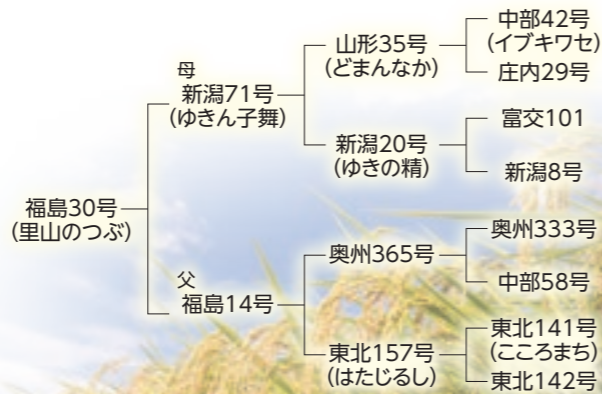
育成経過

「里山のつぶ」は平成15年に福島県農業試験場（現福島県農業総合センター）において、栽培しやすく、玄米品質に優れた良食味品種を目指し育成を始め、11年の歳月をかけて完成した県のオリジナル水稻品種です。

「里山のつぶ」の育成経過

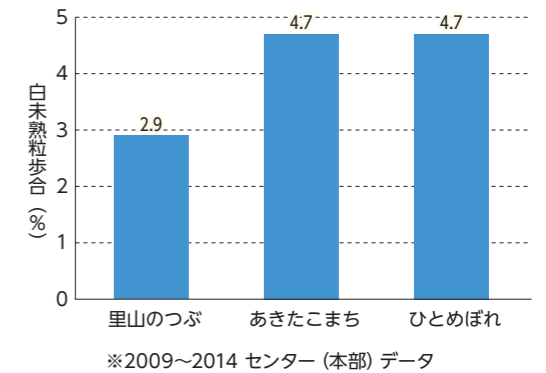
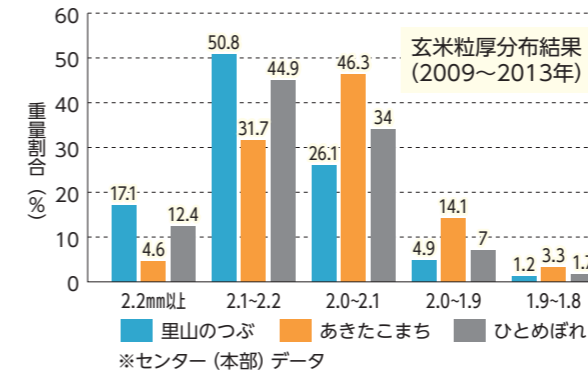
平成15年	母「新潟71号（ゆきん子舞）」× 父「福島14号」を交配
平成19年	「郡系762」の系統番号を付与
平成21年	「福島30号」の地方番号を付与
平成21～26年	水稻奨励品種決定基本調査で 試験栽培を実施
平成26年	水稻奨励有望系統現地適応性 試験を行い、育成を完了
平成27年	県の奨励品種に採用
平成28年	名称を「里山のつぶ」に決定

「里山のつぶ」の系譜図



収量及び玄米品質

「あきたこまち」や「ひとめぼれ」と比べ粒が大きく、収量も優れます。また、玄米品質は良好で、等級低下の原因となる白未熟粒の発生割合は「あきたこまち」、「ひとめぼれ」より低く、品質に優れます。



食味

「里山のつぶ」は、しっかりした食感と適度な粘りがあり、「あきたこまち」と同等の食味のおいしいお米です。

(財)日本穀物検定協会における食味官能試験 (2013年 郡山市湖南産)

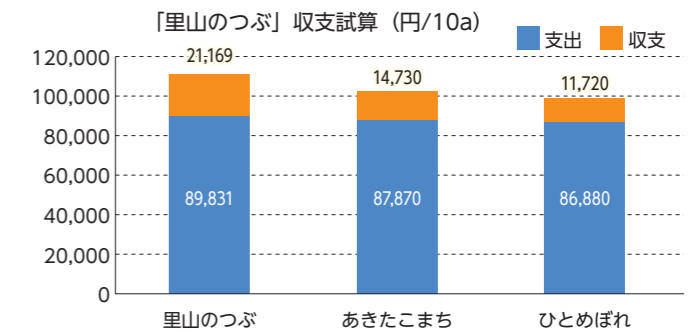
	総合	外観	香り	味	粘り	硬さ
里山のつぶ	0.15	0.20	0.15	0.20	-0.25	0.60
あきたこまち	-0.05	0.10	-0.10	0.10	-0.50	0.60

※複数産地コシヒカリを基準(0)とし、-3(かなり不良)～0(基準と同じ)～+3(かなり良)の7段階で評価

収益性

「里山のつぶ」は「あきたこまち」に比べ収量が多いことから、高い収益が期待できます。

[福島県農業経営指標をもとに試算]
○10a当たりの収量は「里山のつぶ」600kg、「あきたこまち」、「ひとめぼれ」540kgで試算。
○価格は会津地方の平成29年産米JA概算金を参考に試算。



生産者の声

Tさん(会津地方)

「里山のつぶ」は、生育を確保しやすいので、春先の低温が心配な山間地でも安心して栽培できた。収量は「あきたこまち」より1俵多く穫れた。食味は「ひとめぼれ」並で試食も好評だった。

Yさん(南会津地方)

「里山のつぶ」は作りやすく、収量が穫れることが魅力。草姿が良く、倒れにくい上、いもち病にもかかりにくいので、栽培しやすい。米粒が大きいので、屑米も出にくく、「あきたこまち」より1俵ほど多く穫れた。近所の人たちや「里山のつぶ」に興味がある人たちからは、味も好評であった。

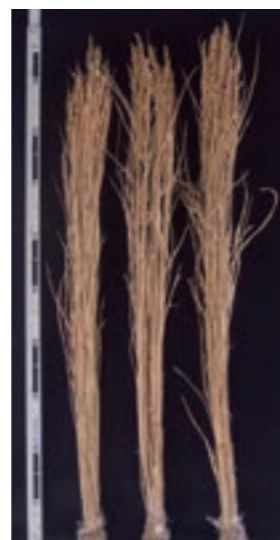


を紹介します！

品種特性と栽培適地

- 「里山のつぶ」は中山間地域での栽培に適しており、いもち病や冷害に強い品種です。
- 収量は「あきたこまち」に優り、品質・食味も良好です。
- 出穂期は「あきたこまち」より2日遅く、「ひとめぼれ」より3日早い品種です。
- 普及地帯は標高300m以上の県内中山間地域です。
- 平成32年度の作付面積は2,000ha、生産量は10,000tを目指しています。

品種名	里山のつぶ	あきたこまち	ひとめぼれ
出穂期(月日)	8月2日	7月31日	8月5日
成熟期(月日)	9月14日	9月12日	9月20日
稈長(cm)	81	80	82
穂長(cm)	18.0	17.4	18.8
穂数(本/m ²)	425	405	470
倒伏程度(0～5)	0	0.1	1.2
葉いもち	やや強	中	やや弱
穂いもち	強	やや弱	中
耐倒伏性	やや強	やや弱	やや弱
耐冷性(障害型)	強	中	極強
穂発芽性	やや難	難	難
精玄米重(kg/a)	62.2(112)	55.6(100)	62.3(112)
玄米千粒重(g)	23.4	21.8	22.5
玄米品質(1～9)	上中(3.8)	上中(4.3)	上中(5.0)
整粒歩合(%)	81.4	76.4	78.0
白未熟粒割合(%)	7.1	8.6	12.0
玄米蛋白質含有率(%)	6.7	7.0	6.7
白米アミロース含有率(%)	17.8	17.4	17.8
味度値	77.8	77	78.4
食味総合評価(-3～+3)	上下(-0.39)	上下(-0.60)	上下(-0.24)



あきたこまち
ひとめぼれ
里山のつぶ

※センター本部(郡山市)データ
※2009年～2014年の平均値(ただし、白米アミロース含有率は2009年～2011年、食味総合評価は2009年～2013年)、玄米は1.8mmの篩で調整
※基肥窒素0.6kg/a(2012年以降 基肥窒素0.5kg/a+追肥窒素0.2kg/a)